



開成小だより

学校教育目標

『心豊かで

互いに高め合える

開成っ子』

学校教育アンケート結果報告臨時号

☎573-0084

枚方市香里ヶ丘2丁目5番地

☎050-7102-9016

<https://hirakata.schoolweb.ne.jp/2710041>



☆めざす子ども像

1. ねばり強く、健康な子ども
2. よく考えて、実行する子ども
3. 心豊かで、思いやりのある子ども
4. 学ぶ喜びを、感じる子ども

枚方市立開成小学校

令和8年3月2日 臨時号

学校教育アンケートの結果について

平素は、本校教育活動へご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。

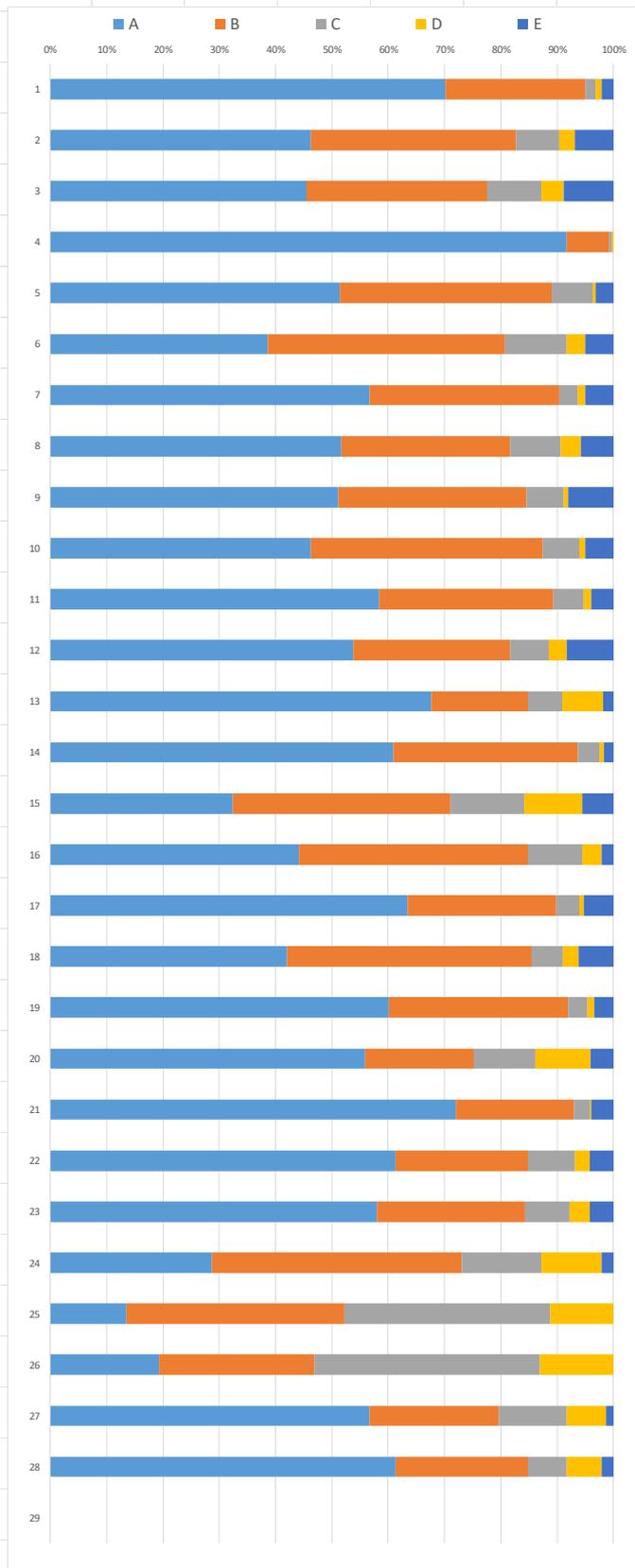
今年度学校教育アンケートについてご報告いたします。今年度の児童の回答数は383件(回答率は約93%)。保護者の回答数は120件(回答率約30%)でした。保護者の方にもご協力いただきありがとうございました。しかしながら、保護者の方の回答率が昨年度より大幅に下がってしまいました。よりよい学校運営のために今後とも保護者の貴重なお声を活かしていきたいと思っておりますので、積極的な回答を今後ともよろしくお願いいたします。

| R7学校教育アンケート(保護者) ※単位(%) | | | | | | | R7.12実施 ※回答率30% | | | | | |
|-------------------------|--|-------------|------------|---------------|--------------|-----------|-----------------|-------|---|---|---|---|
| No. | 質問項目 | A | B | C | D | E | A+B | 肯定的評価 | | | | |
| | | とても そう思う | やや そう思う | あまりそう 思わない | まったく 思わない | 分から ない | | A | B | C | D | E |
| 1 | 子どもは安心して学校生活を送っている | 67 | 31 | 2 | 0 | 1 | 98 | | | | | |
| 2 | 子どもは授業はよくわかると言っている | 43 | 45 | 8 | 0 | 5 | 88 | | | | | |
| 3 | 子どもは算数の少人数の授業はよくわかると言っている ※ 【5・6年生のみ】 | 41 | 31 | 10 | 0 | 18 | 73 | | | | | |
| 4 | 子どもは英語(外国語活動)の授業が楽しいと言っている ※【3～6年生のみ】 | 46 | 40 | 9 | 0 | 6 | 85 | | | | | |
| 5 | 子どもは、タブレット端末を有効に活用している | 55 | 36 | 7 | 0 | 2 | 91 | | | | | |
| 6 | 子どもは読書が好きだ | 39 | 21 | 35 | 5 | 0 | 60 | | | | | |
| 7 | 子どもは学習塾や習い事に通っている | 82 | 15 | 1 | 2 | 0 | 97 | | | | | |
| 8 | 子どもは家で「学習する時間」を決めている | 28 | 35 | 29 | 6 | 1 | 64 | | | | | |
| 9 | 子どもは家で宿題や習い事以外に自主学習をしている | 25 | 29 | 40 | 5 | 0 | 55 | | | | | |
| 10 | 子どもは自分のスマホや携帯を持っている | 57 | 11 | 9 | 23 | 0 | 69 | | | | | |
| 11 | 学校は落ち着いた雰囲気の中で授業を行っている | 41 | 47 | 4 | 0 | 8 | 88 | | | | | |
| 12 | 先生はわかりやすい授業づくりに努力している | 59 | 38 | 0 | 0 | 3 | 97 | | | | | |
| 13 | 先生は授業の課題について、友だち同士で意見交流しながら、 考えを広げる場面を作っている | 47 | 38 | 3 | 0 | 13 | 84 | | | | | |
| 14 | 先生は授業の課題について、子どもがどのように学習するか 選択できる場面を作っている | 41 | 31 | 4 | 0 | 24 | 72 | | | | | |
| 15 | 先生は子どもの意見や考えを大切にしている | 55 | 36 | 3 | 0 | 6 | 92 | | | | | |
| 16 | 先生ははじめのない学級・学校づくりに取り組んでいる | 48 | 39 | 2 | 0 | 11 | 87 | | | | | |
| 17 | 先生は子どもと保護者の相談に応じている | 60 | 28 | 3 | 0 | 9 | 88 | | | | | |
| 18 | 先生は子どものまちがった行動を適切に指導している | 53 | 33 | 3 | 0 | 11 | 86 | | | | | |
| 19 | 学校は子どもに、これからの社会に必要な力を身につけさせて いる | 43 | 45 | 5 | 0 | 7 | 88 | | | | | |
| 20 | 学校は環境・国際理解・福祉・情報などの教育課題について 授業を行っている | 36 | 37 | 2 | 0 | 25 | 73 | | | | | |
| 21 | 学校は人権を尊重する態度を育てようとしている | 35 | 45 | 4 | 0 | 16 | 80 | | | | | |
| 22 | 学校は社会のルールを守る態度を育てようとしている | 41 | 53 | 1 | 0 | 5 | 94 | | | | | |
| 23 | 学校は登下校や緊急時など子どもの安全確保に適切に取り 組んでいる | 51 | 42 | 5 | 0 | 2 | 93 | | | | | |
| 24 | 学校は台風等による警報発令・解除時の対応(休業・始業 など)を適切に伝えている | 64 | 31 | 2 | 0 | 3 | 94 | | | | | |
| 25 | 学校はブログ等の発信や保護者・地域の関わりを通して、 開かれた学校づくりをしている | 68 | 31 | 0 | 0 | 1 | 99 | | | | | |
| 26 | 懇談や参観・オープンスクールなどの時期や回数は適切で ある | 59 | 31 | 10 | 0 | 1 | 89 | | | | | |
| 27 | 学校諸費(教材費・積立金等)の内容・額は適切である | 50 | 40 | 1 | 0 | 9 | 90 | | | | | |
| 28 | PTA・校区コミュニティ協議会の活動や行事に参加・協力し ている | 41 | 45 | 10 | 4 | 1 | 86 | | | | | |
| | 学校評価項目平均 | 49 | 35 | 7 | 2 | 7 | 89 | | | | | |

R7学校教育アンケート(全学年児童) *単位(%)

R7.12実施

| No. | 質問項目 | A | B | C | D | E |
|-----|--|-------------|------------|---------------|----------------|-----------|
| | | とても そう思う | やや そう思う | あまりそう 思わない | まったくそう 思わない | 分から ない |
| 1 | 学校生活の中で、楽しいと 感じることもある | 70 | 25 | 2 | 1 | 2 |
| 2 | 困りごとや不安があるときに 先生や学校にいる大人に相談 できる環境(心の相談室・地域の方など)がある | 46 | 37 | 8 | 3 | 7 |
| 3 | 自分には 良いところがあると思う | 45 | 32 | 10 | 4 | 9 |
| 4 | いじめは 絶対にしてはいけない | 92 | 8 | 1 | 0 | 0 |
| 5 | 自分のクラスは、1人1人を尊重し、安心できる場所だと思う | 51 | 38 | 7 | 1 | 3 |
| 6 | 落ち着いたふんいきの中で 授業を うけられる | 39 | 42 | 11 | 3 | 5 |
| 7 | 授業を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることが できている | 57 | 34 | 3 | 1 | 5 |
| 8 | 授業の中で 興味があることや わからないことがあった時、 自分の判断でタブレットを有効活用している | 52 | 30 | 9 | 4 | 6 |
| 9 | 授業では、自分にあった方法や学び方を 自分で選ぶ場面が ある | 51 | 33 | 7 | 1 | 8 |
| 10 | 課題や問題を解決するために、様々な方法を見つけ、実行す ることができる | 46 | 41 | 7 | 1 | 5 |
| 11 | 授業の終わりに 学んだことをふりかえる 時間がある | 58 | 31 | 5 | 1 | 4 |
| 12 | 人の役に立つことは、大切だと思う | 54 | 28 | 7 | 3 | 8 |
| 13 | 体育の授業が 好きだ | 68 | 17 | 6 | 7 | 2 |
| 14 | 授業はよくわかる(低のみ) | 61 | 33 | 4 | 1 | 2 |
| 15 | 英語の授業は楽しい(高のみ) | 32 | 39 | 13 | 10 | 6 |
| 16 | 算数の授業はよくわかる(高のみ) | 44 | 41 | 10 | 3 | 2 |
| 17 | 学校生活の中で、食の重要性を学んでいる | 63 | 26 | 4 | 1 | 5 |
| 18 | 将来の夢や目標を持っている(高のみ) | 42 | 43 | 6 | 3 | 6 |
| 19 | 学校では道徳やよりよく生活することについて考えている(低 のみ) | 60 | 32 | 3 | 1 | 3 |
| 20 | 学校生活をよりよくするために、話し合い、互いの良さを生か して、解決方法を決めている(高のみ) | 56 | 19 | 11 | 10 | 4 |
| 21 | 地震や火事などが起こったとき どうするかを教わっている | 72 | 21 | 3 | 0 | 4 |
| 22 | 家では 自分で計画を立てて 学習 している | 61 | 23 | 8 | 3 | 4 |
| 23 | 家庭での学習(宿題)は、学校の授業とつながっていると思う | 58 | 26 | 8 | 4 | 4 |
| 24 | 家庭での 毎日の学習時間は A:2時間以上 B:1時間以上 C:ほとんどしない D:わからない | 29 | 44 | 14 | 11 | 2 |
| 25 | 1日に ゲームをする時間は A:2時間以上 B:1時間以上 C:ほとんどしない D:わからない | 14 | 39 | 37 | 11 | 0 |
| 26 | 1日に スマホや携帯を使う時間は A:2時間以上 B:1時間 以上 C:ほとんどしない D:わからない | 19 | 28 | 40 | 13 | 0 |
| 27 | 宿題を きちんとしている | 57 | 23 | 12 | 7 | 1 |
| 28 | 読書(本を読むこと)が 好きだ(低のみ) | 61 | 23 | 7 | 6 | 2 |
| | 学校評価項目平均 | 52 | 31 | 9 | 4 | 4 |



1. 成果が見られる内容

○充実した学校生活と安心・安全への高い意識

全学年を通して、「学校生活が楽しい」と感じている児童が9割を超えており（1・2年生：91%、3・4年生：98%、5・6年生：96%）、保護者の皆様からも「子どもが安心して学校生活を送っている」との評価を98%いただいております。また、「いじめは絶対にしてはいけない」という意識については、ほぼ全ての児童が肯定的に回答しており、学校全体で人権を尊重する姿勢が根付いています。

○「わかる授業」の推進と学習の振り返り

授業の理解度についても肯定的な評価が高く、特に低・中学年では9割以上の児童が「授業がよくわかる」と回答しています。また、「授業の終わりに学んだことを振り返る時間がある」という項目も8割から9割と高く、着実な学びの定着に向けた取り組みが成果として表れています。保護者の皆様からも、教職員の授業づくりへの努力に対して97%という極めて高い肯定的な評価をいただきました。

○ICT（タブレット）の活用と新しい学びへの挑戦

授業内でのタブレット活用については、児童・保護者ともに概ね肯定的に捉えられています。特に、自分で学び方を選んだり、問題を解決するために様々な方法を試したりする「主体的な学び」へのチャレンジも、多くの児童が前向きに取り組んでいます。

2. 課題が見られる内容

○情報端末（スマホ・ゲーム）の長時間利用と生活習慣

学年が上がるにつれて、1日に2時間以上ゲームやスマホを利用する児童が増加する傾向にあります（5・6年生のスマホ利用2時間以上：28%、ゲーム2時間以上：35%）。自由記述欄でも、タブレット学習のあり方や視力、家庭での利用環境を心配される声が寄せられており、家庭と連携をした適切な使用方法を考えていく必要があります。

○自己肯定感と社会貢献意識のさらなる向上

「自分には良いところがあると思う」という自己肯定感に関する項目や、「人の役に立つことができる」という社会貢献意識については、他の項目に比べて肯定率が7割程度に留まっています。子どもたちが自分自身の価値を認め、自信を持って行動できるよう、肯定的な声かけをより一層強化していく必要があります。

○家庭学習の習慣化と読書への関心

「自分で計画を立てて学習する」という項目は、高学年で68%と低迷しており、家庭での自律的な学習習慣の定着が課題となっています。また、保護者の方針として「読書が好きだ」と感じている割合が60%に留まっていることから、学校と家庭が連携して本に親しむ機会を増やす工夫が求められています。

3. 今後の改善に向けた視点（保護者の皆様からの自由記述によるご意見より）

○子供が学校で怪我をした時や、病院に行って遅刻して登校するときなど、先生方は本当に優しくしてください、子供を大切にしてくださっているなど毎回感じています。

→温かいお言葉をいただき、教職員一同励みになります。今後も子どもたち一人ひとりに寄り添い、「学校へ行きたい」と思える学校であり続けられるよう努めて参ります。

○以前大雨警報が枚方市に出たときに、学校からは何も連絡がなかったことがあり、少し不安に思いました。下校時間が近かったのと、学校周辺はあまり雨が降っていなかったのもそのまま下校するのを待ちましたが、また同じ状況になったら学校からのお知らせがほしいです。

→ご心配をおかけして申し訳ございません。今後は非常変災時のマニュアルに則り、保護者の方への連絡も学びポケットなどを活用して密に行っていきたいと思えます。

○正門の鉄の扉が時々空いたままになっているのが気になります。重いので閉めるのは大変かと思いますが何かあってからでは遅いので。

→安全管理面へのご指摘、大変重く受け止めております。校門監視員とも連携を取りながら登校時間終了後の速やかな施錠と、インターフォンの活用を進め一層安全への配慮を続けていきます。

○タブレット学習をもう少し減らして、教科書とノートの使用を増やして欲しいです。

○いつもありがとうございます。概ね満足しているのですが、週末ドリルについて、タブレットでプリントの画像を送信してそこに書き込む方式に疑問があります。書き込むならば紙媒体が適切かと思えます。印刷代節約やペーパーレスの意味もあるかと思えますが、タッチペンで文字を書くことにメリットが無いように思えます。低学年は字をしっかりと書くことが大事だと思えます。答えも送信されているため、答えも見てしまう子もいると思えます。

→低学年を中心に紙に書く力（筆圧や丁寧さ）の育成は非常に重要です。今後も従来通りのノート学習とのバランスを検討し、指導方法を見直してまいります。週末ドリルにつきましても見直しを含め検討いたします。

○担任からのお知らせや学習の様子などの配信数が学年やクラスごとに差がありすぎます。低学年ですが、担任より数回しか配信がなく、授業の準備や学習の状況が分からず困ったこともあります。学校で担任発信の配信マニュアルなどないのでしょうか？まなびポケットをもっと有効活用して頂きたいです。

→現在配信は担任の裁量としており、配信マニュアルなどはありません。格差によりご不便をおかけした点は申し訳ございません。学校ブログでは学校の全体の様子を積極的に発信してまいります。こちらも併せてご覧ください。

○社会の授業が先生からの対面授業じゃなく自主的授業になっているようで、自宅フォローの仕方に悩んでおります。何かいい方法など教えていただく機会があればなと思っております

→授業方式の変更によりご不安をおかけして申し訳ありません。これは「子どもが主体の学び」をめざした取り組みです。今後学校だよりやブログなどで具体的な活動のようすや指導の意図を発信しご理解いただけるよう努めます。家庭学習の進め方についてもヒントをお伝えしていけたらと思います。ご不明な点はいつでも担任までご相談ください。家庭と連携し、子どもの力を伸ばす指導を追及していきます。

○担任の気に入った子へのひいきがひどい。同じ行動をしていても、気に入った子には何も言わない。

→厳粛に受け止めております。教育活動における指導は、公平かつ平等に行われなければなりません。今後担任への指導・相談を行うとともに子どもたちがより安心して過ごせる教室環境を作ってまいります。

今回の結果を真摯に分析し、次年度の教育活動の改善に繋げてまいります。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。